

第57回(令和6年度)「医学研究助成」対象者

- 研究課題**
1. 救急患者の重症度評価
 2. 遠隔医療とPHRの臨床応用
 3. 認知症
 4. 骨髄細胞による老化抑制

(課題別五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	鳥取大学医学部附属病院 助教 大河原 悠介	核内タンパク質 HMGB1 の血中濃度を指標とした熱傷領域・深度の診断と治療標的分子としての有効性の検討
1	国立循環器病研究センター 医長 片岡 有	心原性ショックに進行する急性心筋梗塞症のリスク予測法確立ならびに有効なショック対策確立を目指す研究
1	熊本大学病院 特任教授 中島 誠	薄型フレキシブルエコープローブと遠隔画像転送システムを用いた救急車内における脳梗塞診断
1	東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター長 船越 拓	一般床とICUの入院を病院前情報から予測するモデルの開発と実装の効果に関する研究
1	国立保健医療科学院 上席主任研究官 松田 彩子	PHRの救急活動の応用:重症度評価からの検討
2	名古屋大学 助教 足立 拓史	遠隔疾病管理プログラム参加者の身体活動量の時系列変化の分析と個別化介入での活用に向けたエビデンス創出
2	慶應義塾大学 特任講師 清水 映輔	スマホアタッチメント眼科診断医療機器と画像ファイリングシステムをPHRとして使用した、眼科遠隔診療の実証研究
2	山梨大学医学部附属病院 学部内講師 中村 和人	心不全セルフモニタリングアプリの有効性に関する研究
2	順天堂大学 特任先任准教授 服部 浩一	PHR・患者情報と血液データのAI統合解析による遠隔患者モニタリングシステム開発の基盤形成
2	大阪医科薬科大学 教授 美馬 晶	糖尿病関連腎臓病(DKD)患者において医師と薬剤師の連携による患者自己管理支援プログラムを用いた生活・食事指導等の実証研究
3	大阪大学 寄附講座助教 伊藤 祐規	糖尿病により誘導される病的なリン酸化修飾を標的としたアルツハイマー病根本治療薬の開発
3	東京医科大学 講師 鈴木 宏昌	TDP-43異常凝集体を抑制する前頭側頭型認知症治療候補薬のドラッグスクリーニング
3	新潟大学 准教授 高橋 雅彦	ウイルス感染を引き金としたアルツハイマー病タウ蓄積の分子機構
3	量子生命科学研究所 チームリーダー 田桑 弘之	生体脳ナノ量子センシング技術を用いた免疫細胞のin vivoプロファイリングによる認知症病態機序の解明
3	金沢大学 准教授 服部 剛志	カルシウム動態制御分子に着目した血管性認知症の治療法開発
3	京都大学 准教授 伏見 育崇	敵対的生成ネットワークを用いたアミロイドPET生成
3	滋賀医科大学 准教授 柳沢 大治郎	認知症タウ病理に対する新規治療標的分子の機能解析
3	慶應義塾大学殿町先端研究教育連携スクエア 特任講師 渡部 博貴	APOEレアバリエントによるタウ病理抑制の分子機序解明
4	東北大学 助教 落合 恭子	クロマチン制御因子PC4機能を活用した老化B細胞の形質細胞分化誘導戦略の開発
4	自治医科大学 教授 松村 貴由	骨髄細胞老化機序の解明による心血管保護法の開発

第33回(令和6年度)「医学研究特別助成」対象者

(第55回(令和4年度)「医学研究助成」研究報告を対象)

- 研究課題**
1. 新型コロナウイルス感染症の重症化と治療法
 2. AIの医学への応用
 3. 地域医療構想
 4. 自殺予防

(課題別五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	群馬大学生体調節研究所 教授 白川 純	肥満症・糖尿病患者における新型コロナウイルス感染症の重症化予防法の開発
2	自治医科大学附属病院 准教授 牧元 久樹	説明可能AIを用いた、AIの判断根拠の解析及び心電図上の心機能低下指標の同定
4	藤田医科大学 准教授 國澤 和生	トリプトファン代謝産物による自殺防止効果の検討